

ガレージドア

モデル ヴィップ・モデル オーバーラップ3

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

ガレージドア 取扱説明書

もくじ

はじめに

各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

安全上、使用上の注意・・・・・・・・・・・・ 3

つかいかた

ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

お手入れ

定期的なお手入れ・・・・・・・・・・・・・・ 7

こんなときは

修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・ 11

テクニカルデータ・・・・・・・・・・・・・・ 12

アフターサービスについて・・・・・・・・・・ 13

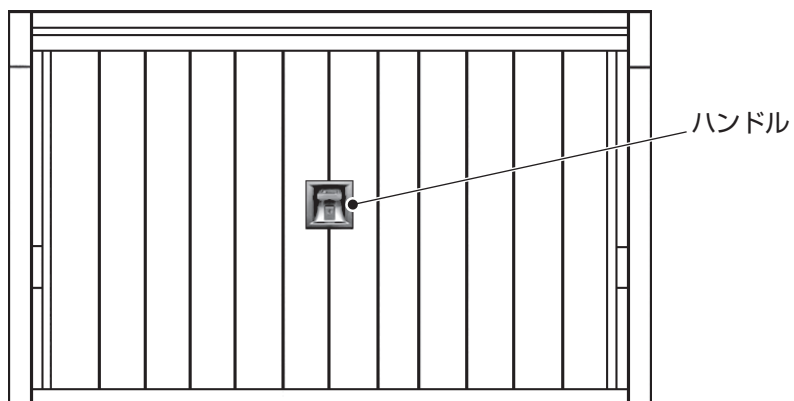
定期メンテナンスのご案内・・・・・・・・・・ 14

商品保証について・・・・・・・・・・・・・・ 15

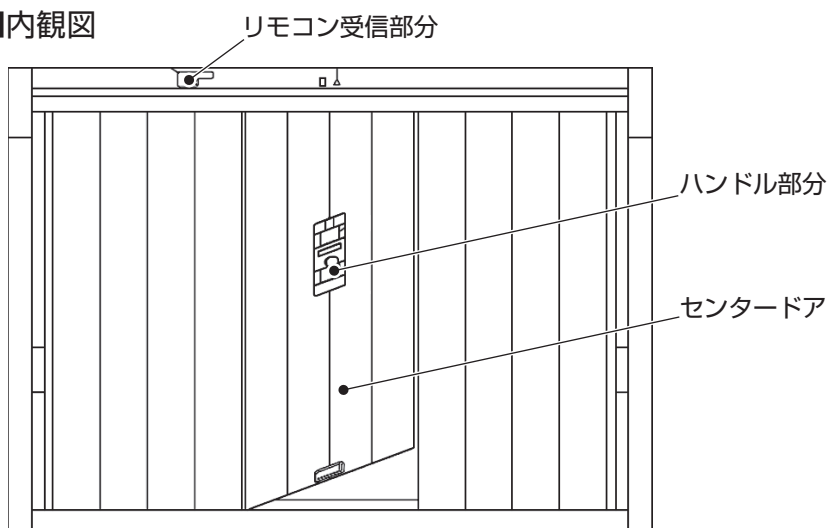
各部の名称

モデル ヴィップ

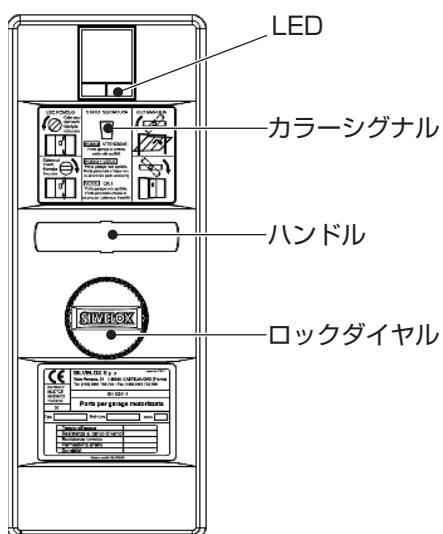
■外観図



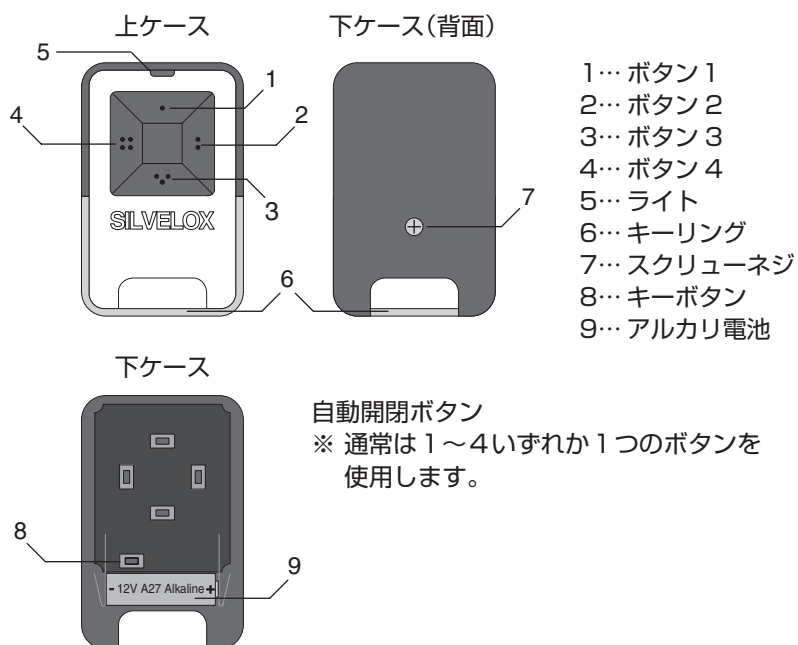
■内観図



■内側ハンドル部分



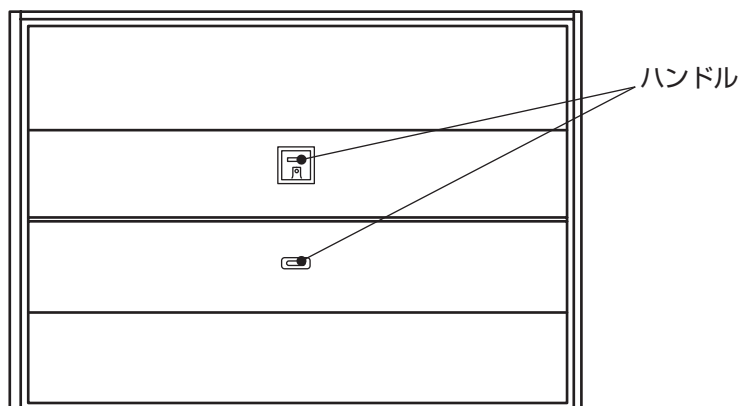
■リモコン



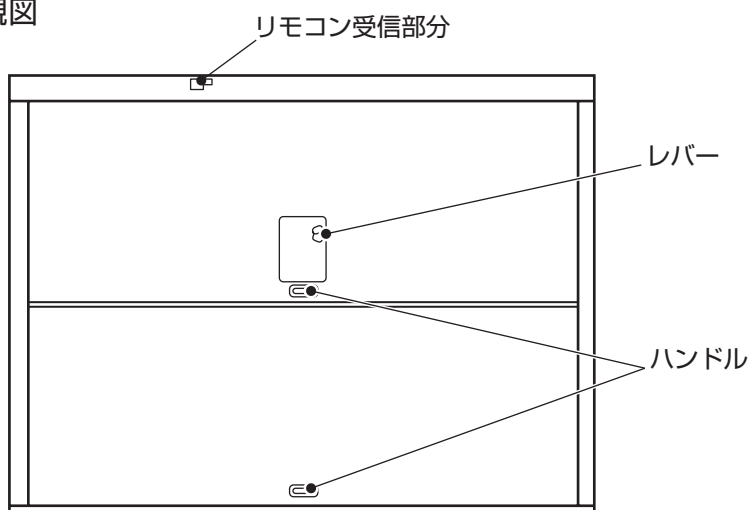
各部の名称

モデル オーバーラップ 3

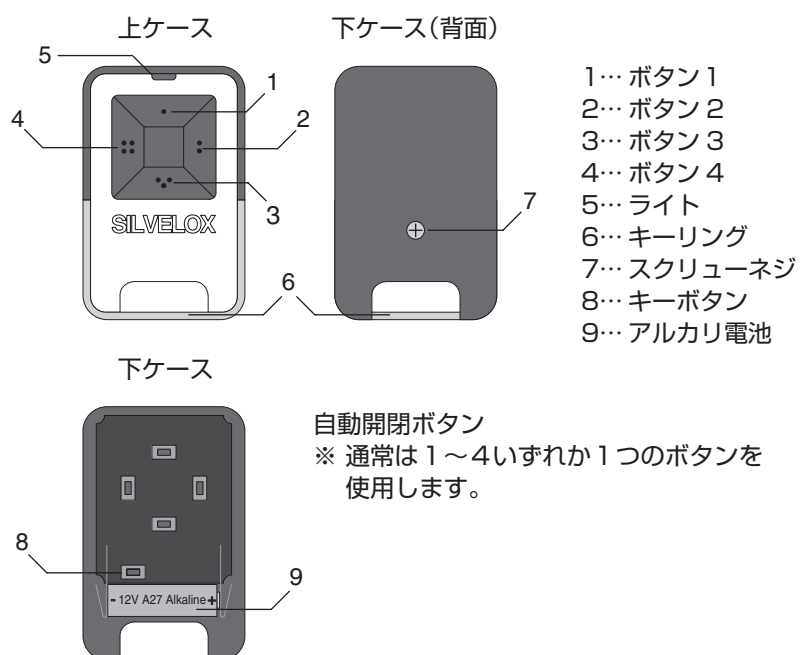
■外観図



■内観図



■リモコン



安全上、使用上の注意

以下に示した注意事項は状況によって重大な結果（傷害・物損等）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お守りいただけなかった場合、保証が受けられない可能性が生じますので、ご注意ください。

用語および記号の説明

警告

..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意

..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物理的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



..... 「注意してください！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



禁止

..... 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



分解禁止

..... 「分解してはいけません！」



触禁


..... 「指示した場所に触れてはいけません！」





指示

..... 「指示通りにしてください！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 警告

 禁止	ガレージドアの下や、その付近で子供を遊ばせないでください。 ※大けがををする恐れがあります。
 禁止	ガレージをおろす場合、パネルとパネルの間に指をかけないでください。 ※指をはさんで大けがををする場合があります。
 禁止	ガレージドアが動いている間は、人や車の出入りは絶対にしないでください。 ※ガレージにはさまれて、生命にかかわる事故になる恐れがあります。
 分解禁止	ガレージドアの分解・改造は絶対に行わないでください。 ※分解・改造が原因で、生命にかかわる事故に発展する恐れがあります。
 触禁	ローラー、ワイヤー、レール、ヒンジには絶対に手を触れないでください。 ※思わぬけがををする恐れがあります。
 指示	開閉操作をする際、ガレージドア近くに人がいない、物がないことを確認してください。 ※ドアパネルにはさまれて、生命にかかわる事故になる恐れがあります。
 指示	ガレージドアが動いている間は、ガレージのそばを離れず、目を離さないようにしてください。特に閉まる間際は確実に見届けてください。 ※第三者がガレージドアにはさまれて、生命にかかわる事故になる恐れがあります。
 指示	動きがおかしい時、異常音がした時は、直ちに使用を中止して、修理をご依頼ください。 ※生命にかかわる事故になる恐れがあります。
 指示	定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

⚠ 注意

 指示	手動でガレージドアをおろす場合、パネルの下に足をはさまないようにしてください。 ※足をはさんでけがををする恐れがあります。
 指示	手動でセンタードアもしくはガレージドアを開閉する場合、周囲に人がいない、障害物が無いことを確認してから開閉を行ってください。 ※人に当たりけがをさせたり、物に当たってガレージドアを破損する恐れがあります。

ご使用方法

リモコンでのガレージドア開閉

■ 開扉

ガレージドアが完全に閉じた状態の時、リモコンのボタンを押すと開き始めます。

■ ストップ（一時停止）

開扉、閉扉中にリモコンのボタンを押すことで即座に動作は止まります。

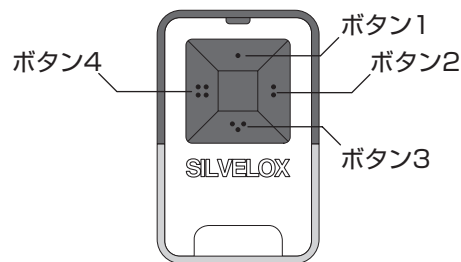
もう一度ボタンを押すと、開扉中であれば閉扉動作を始め、閉扉中であれば開扉動作を始めます。

■ 閉扉

ガレージドアが完全に開いた状態の時、リモコンのボタンを押すと閉まり始めます。

ポイント

リモコンの設定により、1個のリモコンでガレージドアを4台まで操作できます。ガレージドアが1台の場合は、4つあるボタンのどれでも設定可能です。

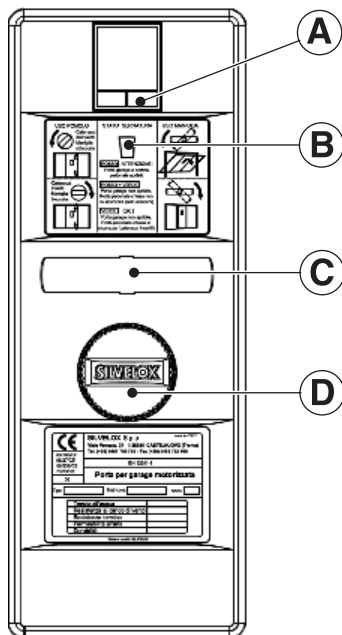


リモコンの設定方法は P.10 の「リモコンの再設定」をご参照ください。

ロックと手動開閉

■ ロック状況の切替（モデル ヴィップ）

LED ランプとカラーシグナルのマークでロック状況を確認できます。切替はロックダイヤルのダイヤルを回して行います。



開錠	
LED ランプ	カラーシグナル

ハンドルロック	
LED ランプ	カラーシグナル

※ハンドルが動きません

施錠	
LED ランプ	カラーシグナル

■ 手動開閉（モデル オーバーラップ3）

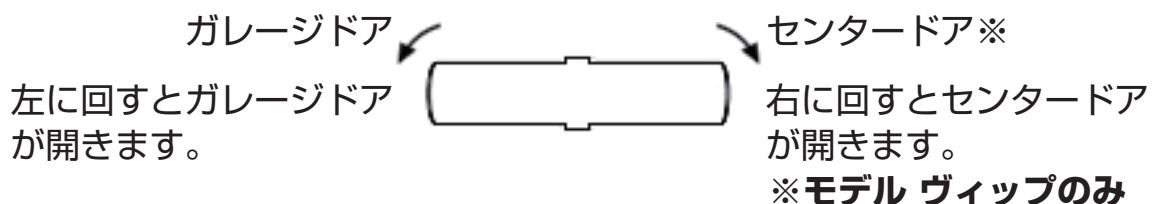
ガレージドア内側のレバーを引くだけで、ドアが開きます。2段階式なので女性でも簡単に開けることができます。



ガレージドア・センタードアの手動開閉


■ 内側からの開閉


ハンドルを回してガレージドア・センタードアの開閉ができます。



外側からのロックと開閉

■ ハンドルを回してガレージドアの開閉ができます。

右に回す  とガレージドアが開きます。

左に回す  とセンタードアが開きます。
※モデルヴィップのみ

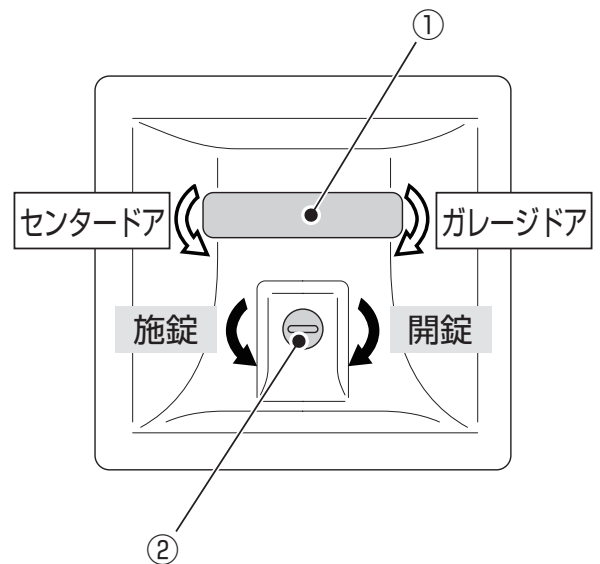
■ 鍵穴へ、鍵をグリップの緑のマークの面が上になるように差し込みます。鍵を左右に回して、施錠、開錠が行えます。

右に回す  と開錠します。

左に回す  と施錠します。

※ 鍵を取り外す際は、差し込んだ時と同じようにグリップの緑マークの面が、上になるまで回す事で取り外せます。

※ ガレージドアはロックすると、鍵がないと外からは開閉できません。ご使用後は必ず鍵を抜いてお客様でお持ちください。



安全装置について

本製品は障害物を感知するセンサーが2箇所あります。

特に、センサー前に障害物があるとガレージドアの開閉が行われません。障害物を取り除いて開閉を行ってください。

定期的なお手入れ

ガレージドアをスムーズにお使い頂くために、ユーザーの皆様には定期的な油差しをお願いしております。

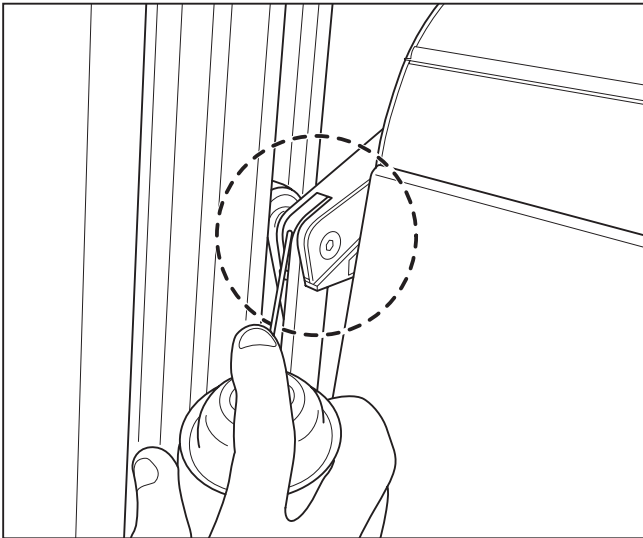
ご購入後は、P.8「油差しメンテナンス」で表記している各箇所に、潤滑油（CRC556等）を差してください。

⚠ 注意

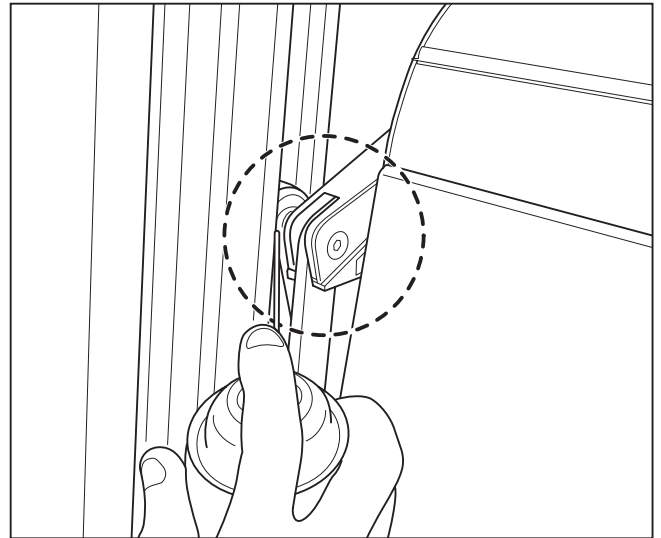
数年に一度はグリースの塗布も必要となりますが、塗布方法や塗布量に専門的な知識が必要となります。

弊社にて保守メンテナンス（有償）等でお伺いする際に塗布致しますので、お客様によるグリースの塗布はお控えください。

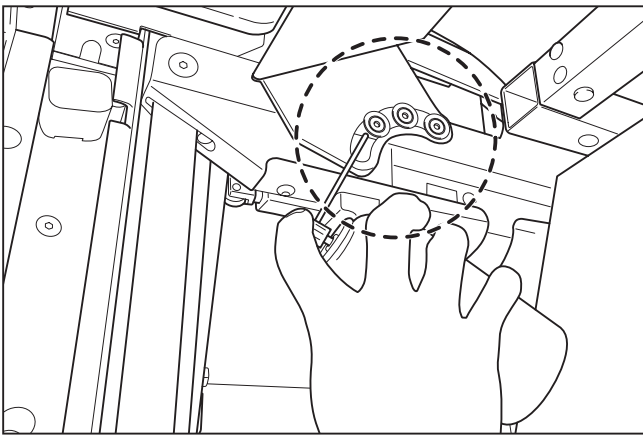
油差しメンテナンス (1～2ヶ月に1回)



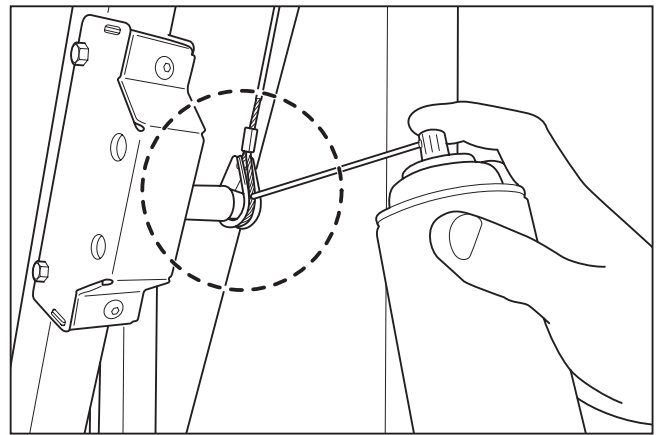
中間サイドアーム/ヒンジ部分
※外側より塗布：左右共



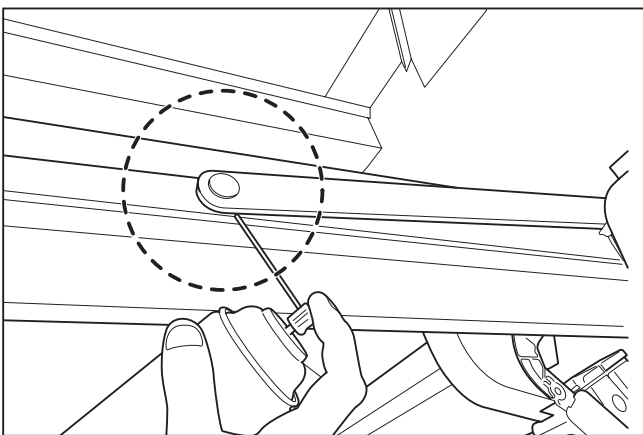
中間サイドアーム/ローラー部分
※内側より塗布：左右共



センタービーム/スライド部分 (3本ピンの各付け根)
※内側より塗布：左右共



下段パネルサイド/ワイヤー接続リング
※内側より塗布：左右共
※これにより異音の発生を予防または解消できます。



メインアーム固定ピン
※内側より塗布：左右共
※これにより異音の発生を予防または解消できます。
※これにより開閉作動時の負荷を低減できます。

リモコンの電池交換

リモコンのボタンを押してもガレージドアへの反応が鈍くなったり、反応しなくなった場合、リモコンの電池が切れている可能性があります。

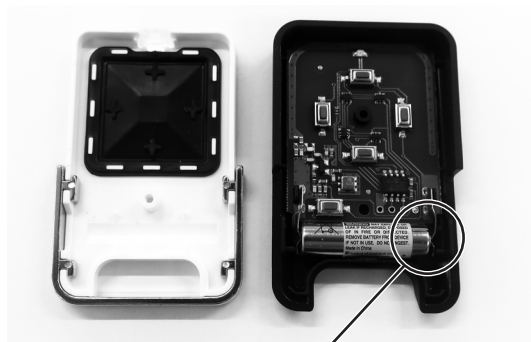
以下の手順で電池の交換を行ってください。

■ 手順

- ① リモコン裏面のスクリューネジをドライバーで外し、下部のキーリング側から上ケースを取り外してください。



- ② 古い電池を取り外し、新しい電池を右側が+(プラス)になるように取り付けてください。

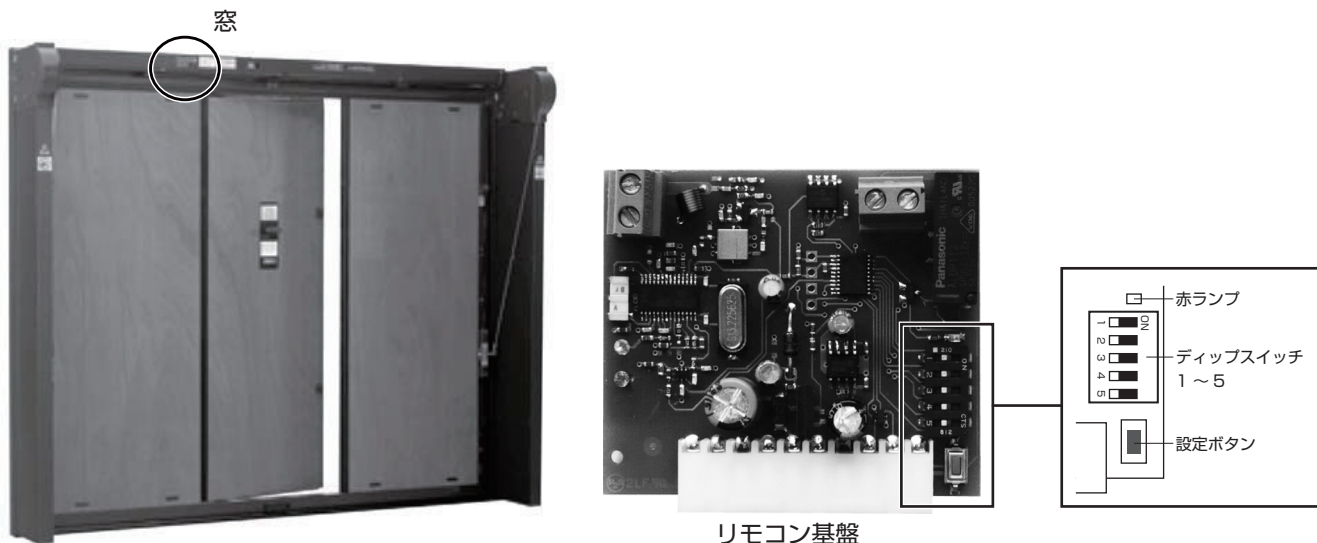


プラス

- ③ 電池交換後、上ケースを取り付けてください。
※使用する電池は「27A 12V アルカリ電池」です。
(コンビニエンスストア、ホームセンターなどでご購入ください。)

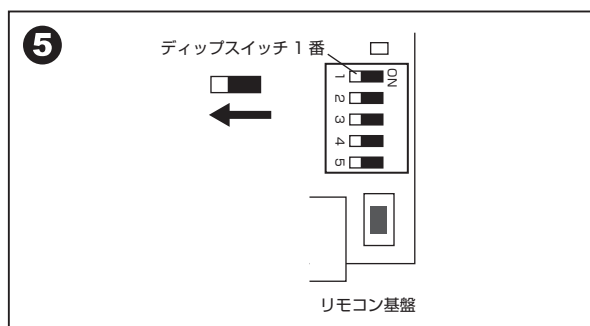
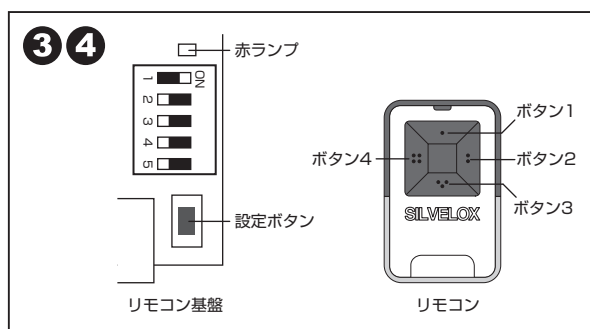
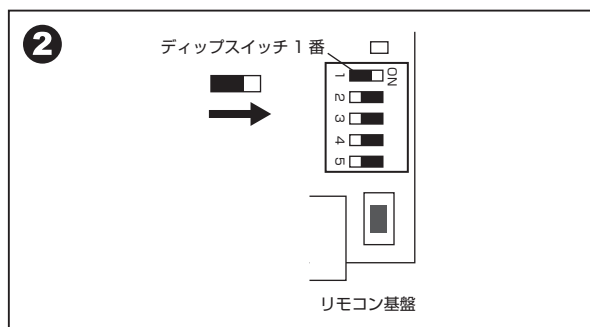
リモコンの再設定

リモコンの電池交換を行っても、ガレージドアが反応しない場合や、新たに購入された時はリモコンの初期設定を行う必要があります。



■ 手順

- ① ガレージ上部の透明プラスチックの窓があります。マイナスドライバーで透明な蓋をこじ開けてください。
- ② 窓の中の左側にリモコン基盤があります。リモコン基盤のディップスイッチ1番をONにしてください。
- ③ この状態で、**設定ボタン**を押したまま、リモコンボタンを押します。
※リモコンは4つのボタンどれでも設定可能です。
※使用するボタンを設定してください。
- ④ 赤ランプが点灯したことを確認してください。
※ガレージドアが複数ある場合は、ドアごとに設定してください。
- ⑤ 設定完了後、ディップスイッチ1番をOFFにしてください。
※2つ目のリモコンを同じガレージに設定する場合はディップスイッチ2番をONにして、上記の手順を行ってください。



修理を依頼される前に

故障でなかったり、簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に以下の項目をご確認ください。

リモコンボタンを押してもドアランプが点滅しない。

■ ドアセンサーの前に物が置かれていませんか？

・・・➔物をどかしてください。

■ リモコンの電池が切れていませんか？

・・・➔P.9を参考に電池を交換してください。

■ センサードアは完全に閉まっていますか？

・・・➔センサードアを完全に閉めてください。

■ 本体に電気が来ていますか？

・・・➔本体の電源を確認してください。

■ リモコンはセットされていますか？

・・・➔P.10を参考にリモコンを再設定してください。

リモコンボタンを押してもリモコンの赤ランプが点灯しない。

または点灯しても暗い。

・・・➔P.9を参考に電池を交換してください。

ドアランプは点滅するけれど、ドアが開かない。

・・・➔下記の「異常警告ランプの見方」を確認してください。

異常警告ランプの見方

プリント基盤上に異常が発生した場合、黄色のランプが点滅します。

点滅の回数で発生箇所が特定できます。

異常事態の時、点滅回数を確認してください。

2回	センタードアが完全に閉まっていない。もしくはマグネットスイッチ動作不良。
3回	センサー上に障害物がある。もしくはセンサー関係の不良。
4回	スタート回路不良。リモコン受信不良。
5回	モーター不良。
7回	モーターへの過負荷。
8回	オープンリミットマグネットスイッチ 調整不良もしくは故障。
9回	クローズリミットマグネットスイッチ 調整不良もしくは故障。
10回	モーターエンコーダーからの信号が来ていない。
12回	オープン・クローズ回線の断線。

鍵を紛失された場合

「モデル ヴィップ、モデル オーバーラップ3」の鍵は通常の複製方法までは作成できません。

付属している登録カードをご用意いただき、弊社担当までご連絡ください。

なお、合鍵のお取り寄せにはお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

テクニカルデータ

■ 本体仕様

形式名称	ガレージドア	モーター定格電圧	36V DC
電源	100V 50 / 60Hz	モーター定格最大電力	300W
総消費電力	350W	モーター回転数	140rpm
システム騒音レベル	70db 以下	モーター最大出力	16Nm
防水規格	IP34		

■ リモコン仕様

電源形式	12V A27 アルカリ電池
送信周波数	433.92MHz
使用可能気温	0℃ ~ 55℃

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

P.11 ページの「修理を依頼される前に」の項を参照して確認してください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

修理すれば使用できる商品については、ご希望により修理させていただきます。

《修理料金は》

基本料+作業料+部品代で構成されます。

- ・交換部品はアドヴァンホームページより購入させていただきます。

<https://www.advan.co.jp>

- ・作業員の手配は株式会社アドヴァン 商品部技術課にお問い合わせください。

《ご連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. シリアルナンバー
4. 納品日
5. 故障内容、異常の状況
6. ご訪問希望日

※当社は当社取扱商品のご購入者さま、および流通業者さま等の商品納入に当たって取得した個人情報は、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社のプライバシーに記載されている目的のためにのみ利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は当社のホームページ (<https://www.advan.co.jp/treatment.html>) をご覧ください。

定期メンテナンスのご案内

メンテナンスは2年ごとに弊社へご依頼ください。

ガレージドアを末永く安心してご利用頂くために、弊社専門スタッフによる定期的なメンテナンス（有償）をお薦めしております。

可動部を中心としたオイル類の塗布、ワイヤーやボルト類の点検・整備などを行うことにより故障を未然に防ぎ、良いコンディションを保つことができます。

例えば、サイドローラー（消耗品）が減っている状態で使い続けるとモーターユニットの寿命を大幅に縮め、高額な修理代を要することもございます。

このような事態を防ぐためにも、2年ごとを目安としたメンテナンスをご依頼頂きたくお願い申し上げます。

【メンテナンスに関するお問い合わせ】

株式会社アドヴァン 開発部 技術課

e-mail tech02@advan.co.jp

サポート情報

<https://www.advan.co.jp/eshop/sekou-manual/>

よくある質問や一般的な施工方法、商品のサポート情報を掲載しております。

各消耗部品の耐用年数（目安）は以下の通りです。

部品名	機能	耐用年数
サイドローラー	扉の開閉時に左右のバランスを維持するローラー	4年
ラバータッチセンサー	開閉時の下部障害物を感知するセンサー	4～6年
モーターユニット	扉を開閉させる心臓部	7～10年
メイン基盤	リモコンからの信号を受信し、信号を送る基盤	7～10年

※上記耐用年数は目安であり、それらを保証するものではありません。

【費用について】

出張作業費 ¥35,000～（地域による）＋部品代となります。（税別）

メンテナンス時に交換の必要な部品が見つかった場合は、その場でご報告し承諾をいただいた上で交換させていただきます。

商品保証について

●対象商品： SILVELOX Model VIP SILVELOX Model overlap3

●保証期間：納品日から1年1か月

●保証内容：

商品保証に関する説明、保証内容、カタログ注意事項、取扱説明書、ガレージ保証書、またはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合は、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に雨水が浸入することがありますが、これは商品上の特性であり、不具合ではありません。ただし、保証期間（納品日から1年1か月）以内であっても、動作回数が750回を超えた場合には、保証をいたしかねますので、ご了承ください。

また、当社のガレージは、天然木を使った商品です。下記注3)記載にある商品上の特性による変化は保証致しかねますのでご了承ください。

注1) 納品日が特定できる書類が無い場合は、勝手ではありますが、当社コンピューターで管理している出荷履歴を目安とさせていただきます。

注2) 保証開始時期が不明な場合や、品質保証書の発行が必要な場合は、お手数でも工務店様か施工者様までお問い合わせ願います。保証期間経過後の修理、交換などは有料となります。

注3) 天然木は、直射日光や紫外線などにより変色します。これは、天然木である特徴である事をご了承ください。(S-WAX専用ワックスを毎年塗布する事をお勧め致します。)

また天然木は、現場の環境や施工時の環境によりスキ、反り、割れが生じる事があります。

●免責事項：

1. 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、暴雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災、津波、噴火など）で、商品の性能を超える事態による不具合及び損傷。
2. 自然現象や使用環境に起因する不具合（例えば結露・凍結、風による振動・共鳴音など）。
3. 環境が悪い地域や場所での腐食またはその他の損傷（海岸付近での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
4. 商品の性能を超えたことに起因する不具合（例えば突風の様な風圧、過電流など）
5. 建築躯体の変形など商品以外の不具合による商品の不具合。

6. 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用による不具合。
7. 第三者の加工上、組み立て上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備による不具合（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、現場の養生不良による変色や腐食など）。
8. お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造（必要部品の取り外しを含む）による不具合。
9. 誤操作、または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
10. 接触部分の摩耗・傷、塗装の剥離や時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、メッキの劣化またはこれらに伴うサビなどの不具合や損傷。
11. 現在の科学や技術では、予測することや予防することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合。
12. 犬、猫、鳥、鼠、昆虫、ゴキブリ、蜘蛛などの小動物に起因する不具合。
13. 機能上支障のない音や振動などの感覚的現象。
14. 犯罪などの不法な行為による破損や不具合。
15. その他、第三者が原因で起こった不具合。